

# 教育いちかわ



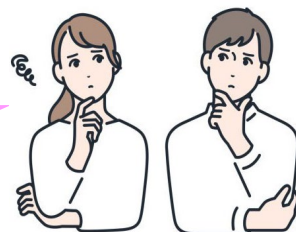
3月30日号  
市川市教育委員会

## ～中学校ってどんなところ？～

「中学校生活ってどんな感じなんだろう？」

「思春期の子供にどう関わればいいのか？」

など、小学校高学年のお子さんを持つ保護者から、こうした声をよく耳にします。



2月26日(木)、市内の小学校5,6年生の保護者を対象に、家庭教育学級「第3回サポート講座」を生涯学習センターで開催しました。

今回の講座では、“中学校入学前の不安を解消する”というテーマで、家庭教育指導員※1が、具体的な事例を交えながら保護者が気になる疑問や不安について、情報提供や相談に応じました。

※1 家庭教育指導員…自らの子育て経験や市川市の学校で校長を務めた経験をもとに、情報提供や相談対応、子育てのヒントやアドバイスをお話します。子育てで悩んでいることについて一緒に考えることもできます。

## 中学校生活のリアルな話



- 中学校生活について
- 家庭学習の大切さ
- 中学校進学前の不安
- 高校受験について
- 思春期・反抗期との向き合い方
- 子ども達から保護者への感謝のメッセージ



小学校と中学校では、生活のリズムや学習の進め方が大きく変わります。保護者としてどのように関わるのが大切なのか、家庭教育指導員の経験に基づいた話に、参加者の方々は熱心に耳を傾けていました。



「小学校と中学校の違い」や「思春期・反抗期に向けて家庭でできること」では、質疑応答が活発に行われました。また、「昔と今の中学校の違い」についての話の中では、参加者の方にとって多くの気付きがあったようです。

## 【参加者の方の感想】



- ・最近の中学校の様子をあまり知らなかったなので、非常に参考になりました。
- ・思春期の関わり方のお話を聞いて、手を出しすぎず見守る姿勢を大切にしたいと思いました。
- ・ゲームやメディアの時間が学習にどのように影響するのか具体的に聞くことができ、子どもへの説明に役立ちそうです。
- ・短時間の中でわかりやすく丁寧なお話で、あっという間の講座でした。
- ・高校進学に向けて必要なことも理解することができました。



市川市の家庭教育学級は、子育てについて学ぶ場であると同時に、保護者同士がつながり交流できる場、さらに親子のコミュニケーションの深まりを期待して実施しています。

実施内容としては、各学校や園が主催となり、企画運営をする自主企画講座や、家庭教育指導員が各学校、園に伺って実施する指導員講座、子育てに関するテーマについての情報提供や相談に応じるサポート講座を年間を通して開催しています。

この他にも、「子どもの発達に関すること（思春期・反抗期の子への関わり方、性教育、高校受験期の関わり方）」や「生活に関すること（就学前講座、学校生活・家庭生活での悩み）」等の講座も行っています。

子育ての悩みや不安を共有しながら、「よりよい家庭教育について」を一緒に考える機会として多くの保護者の方に参加していただいています。

今後も「1人で悩まず、身近な方と話し合っ楽しく学んでいく家庭教育学級」を運営していきます。ぜひ、我々の力でみなさんをサポートさせてください。

【学校地域連携推進課】